

東照宮御代

浅井

高五拾俵三人扶持

源姓

家紋

寄九曜
引合釘貫

佐々木兵庫介成頼末葉浅井源吾
吉信七代半兵衛吉貞惣領

信貞

半左衛門

慶長三年月日不知召出され御草

履取三州より供奉せし者といふ

明暦二年五月十七日死

忠貞

傳兵衛

明暦二年七月日不知家督○万治

元年月日不知櫻田御殿御賄方○

寛文元年月日不知御賄組頭加扶

拾俵老人扶持○天和元年八月廿

八日死東本願寺中徳本寺に葬

貞吉

三男

清固

八月十一日
寛永二十年新に召出され御本丸

表坊主式拾俵式人扶持今浅井

清由家なり

重儔

儀助

浪人實武田小右衛門高吉男

櫻田御殿にて聶養子○宝五年延

六月部屋住にて御賄方○天和元

年月日不知家督○元禄七年十

一月十一日御賄組頭加秩拾俵○同十三

年七月日不知御中間頭加扶拾俵

○宝永元年

文昭院殿西丸に御移の時供奉○同二

年三月十六日二丸火之番○同五年

七月廿七日死同寺に葬

以下略